

平成27年度事業報告書

平成27年7月3日から平成28年6月30日まで

特定非営利活動法人 獣医系大学間獣医学教育支援機構

1 事業の成果

平成29年から共用試験 (Computer Based Testing: CBTとObjective Structured Clinical Examination: OSCE) を本格実施するために、全獣医系大学の教員が協力してCBT問題を作成・精選するとともに、OSCEの実施方法を検討した。獣医系16大学の4年生もしくは5年生が、共用試験のプレトライアルを実施し、それぞれの大学の受験環境をチェックした。各大学は共用本試験を実施するための環境整備を行っている。各委員会はCBT及びOSCE実施マニュアルを作成して、現在それを精査している。来年2月からの共用試験の本格実施に向けての準備は順調に進んでいる。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
1. 共用試験の実施及び評価に関する事業	各大学はCBT及びOSCEの本格実施に向けてのプレトライアルを行い、受験環境をチェックした。	平成27年7月～平成28年6月	獣医系16大学	獣医系大学教員150名	獣医系大学受験生700名	2,000千円
2. 共用試験の問題、課題及び成績等の管理に関する事業	獣医系大学の教員がCBT問題を作成し、適正問題を精選した。	平成27年7月～平成28年6月	獣医系16大学	獣医系大学教員100名		2,000千円
3. 共用試験の改善を図るための研究及び研修に関する事業	CBT及びOSCE委員会の委員による実施マニュアルの作成及びトライアル実施大学へ委員を派遣した。	平成27年7月～平成28年6月	獣医系16大学	獣医系大学教員10名	獣医系大学受験生500名	500千円
4. 獣医教育の内容と評価の発展充実を図るための事業						
5. 獣医系の大学等における上記事項の連絡調整に関する事業	共用試験本格実施に向けての会議を開催した。	平成27年9月6日、平成28年3月29日総会など	北里大、東京大、事務局オフィス	獣医系大学教員150名	獣医系大学学生6000名	15千円

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額 (千円)